

熊谷市文化功労者

井 埜 利 博 氏 (69歳)
熊谷市箱田

氏は、平成16年4月から長きにわたり、熊谷市立荒川中学校の学校医として、安全で衛生的な教育環境の整備や生徒の健全な成長と健康の維持増進に尽力されています。

また、同時期から小児科医としての知見を踏まえ、乳幼児の保健を推進するため、他の郡市医師会には見られない特色ある取り組みである園保健会を創設し、園児の健全な発育と健康の維持増進にも貢献されています。

平成18年4月から熊谷市医師会附属准看護学校長として、平成26年6月から令和2年6月まで同医師会看護専門学校長として、地域医療を支える人材となる准看護師及び看護師の養成に努められ、熊谷市を中心とした県北の地域医療の発展に貢献されています。

さらに氏は、小児期において種々の健康障害を引き起こす可能性のある受動喫煙の研究に取り組み、本市の児童を対象とした受動喫煙健診の導入に当たっては、専門的な立場から適切な助言及び指導を行うなど学校保健の充実に尽力されました。受動喫煙健診の導入は、保護者の禁煙など児童を取り巻く生活環境の改善に繋がり、他の市町村に先行する事業として高く評価されています。

このように児童、生徒及び地域住民の健康増進のため、本市の医療、保健の充実及び発展に大きく貢献された功績は、誠に顕著であります。